

野菜の需給・価格動向レポート(平成26年2月3日版)

1 主要野菜の生産出荷状況

| 種類          | 12月の価格情報   |   | 1月の価格情報               |                              |        | 生育及び価格の2月の見通し |  |  |  |
|-------------|--|---|-----------------------|------------------------------|--------|---------------|--|--|--|
|             | (参考)保証基準額の算定の基となる平均価格  | 指定野菜の関東・近畿ブロック別平均販売価格<br>下旬   | (参考)保証基準額の算定の基となる平均価格 | 指定野菜の関東・近畿ブロック別平均販売価格<br>月上旬 | 中旬     |               |  |  |  |
| 葉<br>茎<br>菜 | キャベツ<br>                      | 66.3  | 141                   | 88.05                        | 140    | 127           | ・入荷見込量: 13,440t (96)<br>・主産地: 愛知 (60)、千葉 (18)、神奈川 (16)                                   | ・愛知産は、1月の低温等の影響で、生育が停滞し、引き続き小玉傾向で少なめの出荷となっており、今後も少なめの出荷の見込み。千葉産は、1月の低温等の影響で小玉傾向であるものの、順調な出荷で、少なかつた前年より多めの出荷になっており、今後も、順調な出荷の見込み。                                 |  |
|             |  | 69.92   | 155                   | 83.73                        | 146    | 129           | ・入荷見込量: 3,700t (94)<br>・主産地: 愛知 (46)、鹿児島 (14)、大阪 (12)、和歌山 (8)、兵庫 (7)                     | ・愛知産の出荷が少なめと見込まれることから、価格は、引き続き平年を上回って推移する見込み。  |  |
|             | ねぎ<br>(関東は白ねぎ、<br>近畿は青ねぎ)<br> | 218.22  | 277                   | 229.99                       | 290    | 223           | ・入荷見込数量: 4,590t (101)<br>・主産地: 千葉 (40)、埼玉 (26)、茨城 (11)、群馬 (10)、輸入 (4)                    | ・千葉産は、順調な生育で肥大も進み、今後は、平年並みの出荷の見込み。埼玉産は、順調な生育で肥大も進み、平年より多めの出荷となっており、今後も順調な出荷の見込み。茨城産は、生育が順調で、平年並みの出荷の見込み。   |  |
|             |  | 444.77  | 608                   | 450.51                       | 666    | 480           | ・入荷見込数量: 200t (100)<br>・主産地: 徳島 (27)、奈良 (16)、高知 (16)、三重 (10)、大阪 (10)、香川 (9)、群馬 (6)       | ・順調な出荷が見込まれることから、価格は、平年並みに推移する見込み。   |  |
|             | はくさい<br>                     | 36.65   | 69                    | 61.12                        | 62     | 60            | ・入荷見込量: 12,530t (99)<br>・主産地: 茨城 (60)、群馬 (20)、兵庫 (13)                                    | ・茨城産は、11月の低温等の影響により、引き続き小玉傾向であるものの、最近の気温の上昇により収穫作業が進むことから、出荷量が増加し、平年並みの出荷の見込み。   |  |
|             |  | 53.29   | 90                    | 68.7                         | 78     | 63            | ・入荷見込量: 4,500t (99)<br>・主産地: 宮崎 (27)、愛知 (26)、兵庫 (11)、鹿児島 (8)、和歌山 (7)、長崎 (6)              | ・順調な出荷が見込まれることから、価格は、平年並みに推移する見込み。   |  |
|             | ほうれんそう<br>                  | 350.1   | 621                   | 307.66                       | 610    | 535           | ・入荷見込量: 1,810t (99)<br>・主産地: 群馬 (26)、茨城 (23)、千葉 (22)、埼玉 (19)                             | ・群馬産は、1月中旬の低温により生育が停滞し、今後は、少なめの出荷となる見込み。茨城産は、順調な出荷の見込み。千葉産は、品質は良好なもの、1月中旬の低温の影響により少なめの出荷となり、今後も少なめの出荷の見込み。埼玉産は、低温の影響で、露地ものは少なめのものの、ハウスものが順調な生育なことから、平年並みの出荷の見込み。 |  |
|             |  | 419.76  | 631                   | 341.25                       | 591    | 507           | ・入荷見込量: 600t (86)<br>・主産地: 徳島 (52)、福岡 (30)、群馬 (6)  | ・群馬産及び千葉産の出荷が少なめと見込まれることから、価格は、引き続き平年を上回って推移する見込み。   |  |
|             | レタス<br>(結球)<br>             | 233.85  | 346                   | 233.85                       | 328    | 255           | ・入荷見込量: 6,270t (101)<br>・主産地: 静岡 (33)、香川 (12)、兵庫 (11)、千葉 (7)、熊本 (6)、福岡 (4)               | ・静岡産は、少なめの出荷となっているものの、今後は、気温の上昇とともに肥大も進み、出荷量が増加する見込み。香川産は、作付面積の減少と定植後の降雨の影響で小玉傾向で少なめの出荷で、今後も少なめの出荷の見込み。兵庫産は、1月下旬の好天により肥大が進み、順調な出荷となり、平年並みの出荷の見込み。                |  |
|             |  | 226.75  | 340                   | 226.75                       | 324    | 266           | ・入荷見込量: 1,000t (103)<br>・主産地: 兵庫 (47)、徳島 (20)、香川 (15)                                    | ・順調な出荷が見込まれることから、価格は、平年並みに推移する見込み。   |  |
|             | たまねぎ<br>                    | 76.15   | 124                   | 76.15                        | 134    | 132           | ・入荷見込量: 8,600t (91)<br>・主産地: 北海道 (87)、輸入 (9)   | ・北海道産は、生育期の少雨等の影響で全体的に小玉傾向の貯蔵ものの出荷となっており、平年より少なめの出荷の見込み。   |  |
|             |  | 76.15   | 133                   | 76.15                        | 135    | 141           | ・入荷見込量: 3,200t (80)<br>・主産地: 北海道 (70)、兵庫 (19)、静岡 (6)                                     | ・北海道産の出荷が少なめと見込まれることから、価格は、引き続き平年を上回って推移する見込み。   |  |
| 果<br>菜      | きゅうり<br>                    | 370.98  | 464                   | 370.98                       | 344    | 361           | ・入荷見込量: 4,930t (100)<br>・主産地: 宮崎 (29)、千葉 (22)、高知 (15)、群馬 (13)、茨城 (9)、埼玉 (6)              | ・宮崎産及び千葉産は、1月下旬の好天により、平年より多めの出荷となり、今後も平年より多めの出荷の見込み。高知産も、好天により、平年より多めの出荷となっている。今後は作型の切り替え時の影響で出荷量が減少するものの、平年並みの出荷の見込み。   |  |
|             |  | 350.33  | 447                   | 350.33                       | 319    | 329           | ・入荷見込量: 1,050t (100)<br>・主産地: 宮崎 (43)、徳島 (20)、高知 (20)、愛媛 (9)                             | ・宮崎産及び千葉産の出荷が平年より多めと見込まれるものの、季節需要(恵方巻需要)もあることから価格は、平年並みに推移する見込み。<br>(※トピック欄参照)   |  |
|             | トマト<br>(大玉)<br>             | 332.6   | 410                   | 332.6                        | 337    | 321           | ・入荷見込量: 4,770t (101)<br>・主産地: 熊本 (34)、栃木 (16)、愛知 (14)、宮崎 (6)、群馬 (4)、千葉 (4)、静岡 (4)、福岡 (4) | ・熊本産は、1月下旬の好天により順調な生育、出荷となり、今後も平年並みの出荷の見込み。栃木産も最近の好天により、順調な出荷の見込み。愛知産も、順調な出荷で、平年並みの出荷の見込み。   |  |
|             |  | 311.06  | 381                   | 311.06                       | 328    | 322           | ・入荷見込量: 910t (100)<br>・主産地: 熊本 (64)、福岡 (13)、愛知 (9)                                       | ・順調な出荷が見込まれることから、価格は、平年並みに推移する見込み。   |  |
|             | なす<br>                      | 389.03  | 465                   | 389.03                       | 387    | 370           | ・入荷見込量: 1,990t (101)<br>・主産地: 高知 (59)、福岡 (20)、佐賀 (6)                                     | ・高知産は、1月の好天により順調な生育、出荷となっており、今後は気温の上昇により、出荷量が増加する見込み。福岡産は、最近の気温の上昇により、平年並みの出荷となり、今後も平年並みの出荷の見込み。   |  |
|             |  | 397.74  | 483                   | 397.74                       | 367    | 351           | ・入荷見込量: 420t (104)<br>・主産地: 高知 (37)、熊本 (28)、福岡 (18)、岡山 (11)                              | ・順調な出荷が見込まれることから、価格は、平年並みに推移する見込み。   |  |
|             | ピーマン<br>                    | 344.39  | 497                   | 551.24                       | 546    | 643           | ・入荷見込量: 1,230t (100)<br>・主産地: 宮崎 (43)、高知 (22)、茨城 (18)、鹿児島 (16)                           | ・宮崎産は、1月下旬の好天により、順調な出荷となり、今後も平年並みの出荷の見込み。高知産は、生育が遅れていたものの、1月下旬の好天により生育が回復し、今後は、出荷量が増加する見込み。茨城産は、作型の切り替え時で少なめの出荷となっているが、今後は、徐々に出荷量が増加する見込み。                       |  |
|             |  | 353.61  | 485                   | 513.91                       | 526    | 617           | ・入荷見込量: 270t (96)<br>・主産地: 宮崎 (62)、高知 (25)、鹿児島 (9)                                       | ・順調な出荷が見込まれることから、平年を上回っている価格は、平年並みに近づく見込み。   |  |
|             | 根<br>菜   | だいこん<br> | 64.33                 | 89                           | 79.03  | 86            | 69   | ・入荷見込量: 11,560t (99)<br>・主産地: 神奈川 (60)、千葉 (26)   | ・神奈川産は、低温等の影響でやや小ぶり傾向なことから、出荷量は平年を下回るものの、安定した出荷の見込み。千葉産は、肥大も進み順調な出荷で、平年並みの出荷並みの出荷の見込み。 |
|             |  |   | 76.48                 | 89                           | 80.47  | 82            | 74   | ・入荷見込量: 3,500t (108)<br>・主産地: 鹿児島 (36)、徳島 (24)、長崎 (22)、和歌山 (9)、香川 (6)  | ・千葉産の出荷が順調と見込まれていることから、価格は、平年並みに推移する見込み。   |
|             |  | にんじん<br> | 100.82                | 166                          | 101.05 | 151           | 136  | ・入荷見込量: 6,200t (98)<br>・主産地: 千葉 (73)、埼玉 (9)、茨城 (5)、輸入 (2)  | ・千葉産は、生育時の少雨と低温の影響で小ぶり傾向で、平年より少なめの出荷となっており、今後も少なめの出荷の見込み。                              |
|             | 104.49   |   | 221                   | 104.73                       | 140    | 130           | ・入荷見込量: 2,100t (93)<br>・主産地: 鹿児島 (56)、長崎 (16)、愛知 (15)、鳥取 (9)                             | ・千葉産の出荷が少なめと見込まれることから、価格は、引き続き平年を上回って推移する見込み。  |  |

| 種類    | 12月の価格情報              |                       | 1月の価格情報               |                       |                       | 生育及び価格の2月の見通し   |
|-------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|---|
|       | (参考)保証基準額の算定の基となる平均価格 | 指定野菜の関東・近畿ブロック別平均販売価格 | (参考)保証基準額の算定の基となる平均価格 | 指定野菜の関東・近畿ブロック別平均販売価格 | 指定野菜の関東・近畿ブロック別平均販売価格 |   |
|       | 下旬                    |                       | 下旬                    | 中旬                    | 下旬                    |   |
| いも    | 200.88                | 259                   | 217.95                | 306                   | 251                   | ・入荷見込量：760t (94)<br>・主産地：千葉 (35)、埼玉 (28)、輸入 (7)       |
|       | 207.2                 | 378                   | 219.65                | 391                   | 331                   | ・入荷見込量：195t (-)<br>・主産地：愛媛 (45)、宮崎 (37)、熊本 (8)、輸入 (6) |
| ばれいしょ | 88.17                 | 103                   | 88.17                 | 107                   | 104                   | ・入荷見込量：8,320t (101)<br>・主産地：北海道 (58)、鹿児島 (23)、長崎 (18) |
|       | 88.17                 | 98                    | 88.17                 | 100                   | 99                    | ・入荷見込量：3,400t (95)<br>・主産地：北海道 (53)、鹿児島 (25)、長崎 (21)  |

注：1 平均価格は、過去6年間の中央卸売市場の各指定野菜の卸売価格を物価指数で修正した価格の平均(消費税は除く。)  
2 旬別平均販売価格の赤字は平均価格を50%以上回るもの、背景ありは保証基準額(平均価格の90%)を下回るもの(消費税は除く。)  
3 単位は円/kg、上段は関東、下段は近畿ブロック。  
4 入荷見込量は、関東農政局及び近畿農政局「野菜の入荷量と価格の見通し」による。( )内は前年対比。  
5 主産地は、東京都及び大阪市中央卸売市場への出荷の多い県名。( )内は入荷シェアであり、関東は本年の見込み、近畿は前年の実績。  
6 コメントは、都道府県、出荷団体、都道府県野菜価格安定法人、卸売会社等からの聴取りをもとに機構が作成したもの。  
7 平成25年8月20日版より、平均価格と旬別平均販売価格の一部の品目につき細分化し、ねぎについては関東は白ねぎ、近畿は青ねぎ、レタスについてはレタス(結球)、トマトについてはトマト(大玉)の数値を用いている。

## 2 野菜の需要動向

| 年   | 過去5か年平均  |          | 平成24年    |          | 平成25年    |     | 主要野菜の小売価格(東京都区部)<br>(単位：円/kg) |     |         |       |          |         |       |          |
|-----|----------|----------|----------|----------|----------|-----|-------------------------------|-----|---------|-------|----------|---------|-------|----------|
|     | 購入数量 (g) | 購入金額 (円) | 購入数量 (g) | 購入金額 (円) | 購入数量 (g) | 前年比 | 購入金額 (円)                      | 前年比 | キャベツ    |       |          | レタス     |       |          |
|     |          |          |          |          |          |     |                               |     | 過去5か年平均 | 平成26年 | 5か年比 (%) | 過去5か年平均 | 平成26年 | 5か年比 (%) |
| 1月  | 4,271    | 1,557    | 4,189    | 1,634    | 4,243    | 101 | 1,669                         | 102 | 198     | 272   | 138      | 673     | 654   | 97       |
| 2月  | 4,447    | 1,610    | 4,499    | 1,735    | 4,553    | 101 | 1,652                         | 95  | 211     |       | 0        | 605     |       | 0        |
| 3月  | 4,797    | 1,765    | 4,584    | 1,851    | 4,961    | 108 | 1,769                         | 96  | 200     |       | 0        | 498     |       | 0        |
| 4月  | 4,723    | 1,834    | 4,620    | 1,904    | 5,019    | 109 | 1,809                         | 95  | 248     |       | 0        | 469     |       | 0        |
| 5月  | 5,055    | 1,905    | 4,945    | 1,948    | 5,257    | 106 | 1,861                         | 96  | 169     |       | 0        | 371     |       | 0        |
| 6月  | 5,048    | 1,881    | 5,103    | 1,875    | 5,249    | 103 | 1,897                         | 101 | 137     |       | 0        | 317     |       | 0        |
| 7月  | 4,421    | 1,691    | 4,386    | 1,675    | 4,456    | 102 | 1,783                         | 106 | 153     |       | 0        | 322     |       | 0        |
| 8月  | 4,318    | 1,689    | 4,245    | 1,618    | 4,422    | 104 | 1,741                         | 108 | 140     |       | 0        | 415     |       | 0        |
| 9月  | 4,839    | 1,783    | 4,916    | 1,703    | 4,577    | 93  | 1,863                         | 109 | 149     |       | 0        | 506     |       | 0        |
| 10月 | 5,280    | 1,840    | 5,242    | 1,761    | 5,225    | 100 | 1,932                         | 110 | 158     |       | 0        | 449     |       | 0        |
| 11月 | 5,030    | 1,630    | 5,039    | 1,602    | 4,852    | 96  | 1,806                         | 113 | 162     |       | 0        | 421     |       | 0        |
| 12月 | 5,140    | 1,837    | 5,169    | 1,888    | 5,152    | 100 | 2,093                         | 111 | 162     |       | 0        | 521     |       | 0        |

資料：総務省「家計調査報告(二人以上世帯(農林漁家世帯を除く))」注：過去5か年平均は、平成20～24年の平均。

資料：総務省「小売物価統計調査報告」注：1 過去5か年平均は、平成21～25年の平均。  
2 平成26年1月の値は、1月中旬の速報値。

## 3 野菜の輸入動向

| 区分        | 平成23年     |     | 平成24年     |       | 平成25年1～12月  |             | 平成25年12月    |             | 品目   | 輸入先     | 平成24年12月(A) |        | 平成25年12月(B) |  | (B)/(A) |
|-----------|-----------|-----|-----------|-------|-------------|-------------|-------------|-------------|------|---------|-------------|--------|-------------|--|---------|
|           | 前年比       | 前年比 | 前年同月比     | 前年同月比 | 平成24年12月(A) | 平成25年12月(B) | 平成24年12月(A) | 平成25年12月(B) |      |         |             |        |             |  |         |
| 生鮮野菜      | 915,091   | 112 | 946,931   | 103   | 854,057     | 90          | 95,353      | 132         | たまねぎ | 合計      | 21,772      | 36,753 | 169         |  |         |
| 加工野菜      | 1,803,510 | 107 | 1,909,671 | 106   | 1,854,295   | 97          | 165,070     | 99          |      | 中国      | 17,840      | 28,361 | 159         |  |         |
| 野菜合計      | 2,718,600 | 109 | 2,856,601 | 105   | 2,708,352   | 95          | 260,423     | 109         |      | アメリカ    | 3,883       | 8,348  | 215         |  |         |
| うち中国産野菜合計 | 1,409,984 | 110 | 1,458,418 | 103   | 1,415,901   | 97          | 148,785     | 119         | にんじん | 合計      | 4,871       | 9,069  | 186         |  |         |
| 中国産シェア    | 52        |     | 51        |       | 52          |             | 57          |             |      | 中国      | 4,762       | 8,977  | 189         |  |         |
|           |           |     |           |       |             |             |             |             |      | オーストラリア | 72          | 49     | 68          |  |         |
|           |           |     |           |       |             |             |             |             | ねぎ   | 合計      | 4,402       | 4,833  | 110         |  |         |
|           |           |     |           |       |             |             |             |             |      | 中国      | 4,392       | 4,830  | 110         |  |         |

資料：ベジ探(原資料)財務省「貿易統計」

資料：農林水産省「植物防疫統計」注：平成25年12月は、速報値。

## 4 トピック — きゅうりの需給動向 —

2月3日は、節分の日であるが、平成10年頃からの大手コンビニによる恵方巻の販売開始も一つの契機となり、この時期に恵方巻を食べる習慣も広まりつつある。「恵方巻に関する調査」(株)マイボイスコムのアナウンス調査(平成25年)によれば、回答者の7割が、恵方巻を食べた経験があると回答。

恵方巻には、様々な食材が使われているが、きゅうりは、代表的な食材の一つである。

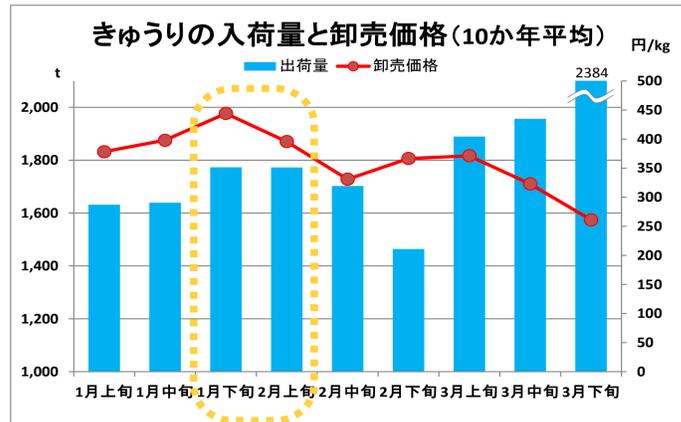
1月から3月の東京都中央卸売市場の入荷量と卸売価格の動向(10か年平均)をみると、1月下旬から2月上旬の間に一時的に入荷量が増え、卸売価格は1月下旬にピークを迎えている。

恵方巻の普及もあり、この時期のきゅうりの需給動向は、卸売市場等関係者からも注視されている。

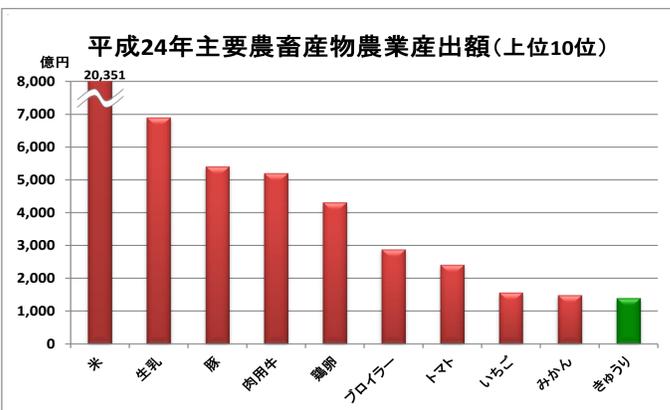
きゅうりは、主要産地は、春と夏には関東近県、夏の最盛期は北日本や高冷地へと移動し、冬から春先のこの時期には、宮崎県(全国出荷量第1位)や高知県(同第7位)などの西南暖地等が主力産地である。

また、農業産出額(平成24年)をみると、きゅうりは、野菜の中では、トマト(2,403億円)、いちご(1,560億円)に次いで、第3位の1,387億円であり、全品目別の順位でも第10位と、引き続き、主力野菜の中核を占めている。

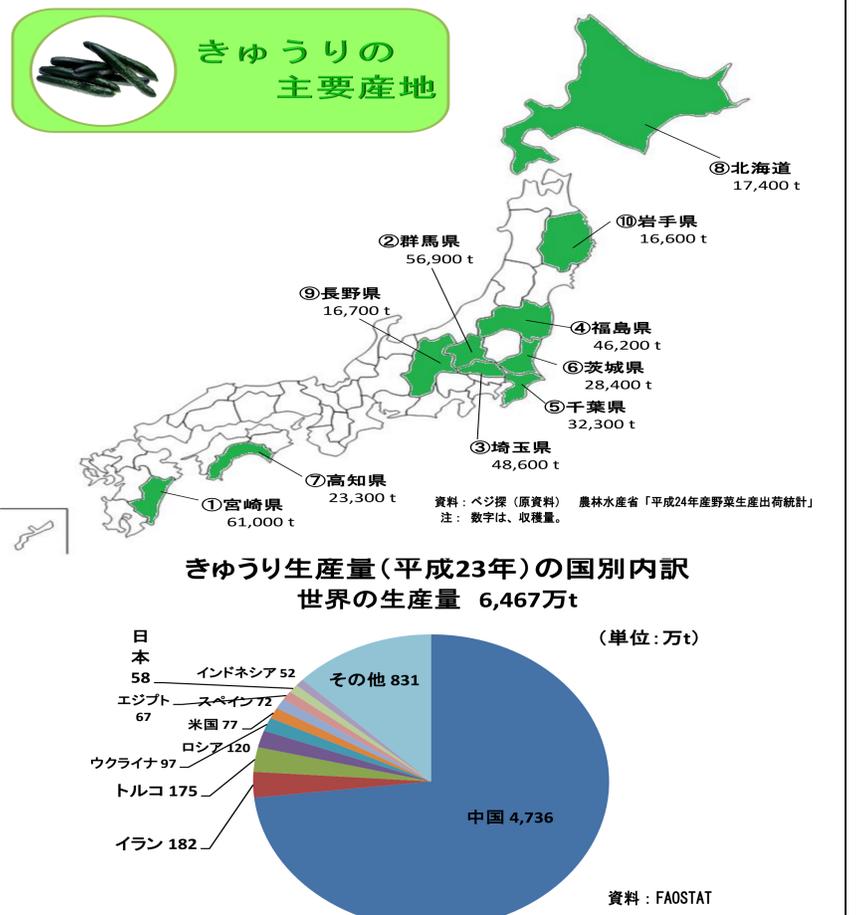
世界のきゅうりの生産量をみると、中国が約4千7百万トンで全体の7割強を占め、次いでイラン、トルコと続き、日本は第9位となっている。中東では、肉料理とともに食べる、ヨーグルトと和えたサラダ料理の食材としてきゅうりがよく利用されている。



資料：青果物情報センター  
注：東京都中央卸売市場の平成16～25年の入荷量と卸売価格の平均



資料：農林水産省「平成24年農業産出額」



●問い合わせ先 独立行政法人農畜産業振興機構 野菜需給部 需給業務課 村野、斎藤、山田 TEL03-3583-9483、FAX03-3583-9484 ご意見、ご要望をお寄せください。  
◆「野菜の需給・価格動向レポート」は月2回公表しています。公表時にメルマガでお知らせしますので、ご希望の方はベジ探のトップ画面、メルマガ配信登録・解除ボタンから登録してください。  
★この「野菜の需給・価格動向レポート」は、http://vegetan.alic.go.jp/vegetable\_report.htmlに掲載しています。